



西中だより

No.7 R元. 9. 2 文責:中野宗利

学校目標 : 自他の「いのち」を尊び、主体的に学び行動する生徒の育成
～一人一人の自己肯定感を高めながら～

◎2学期がスタート！ 子どもたちの活躍に乞うご期待！

4 4 日間の連続したお休みが終わりましたが、子どもたちは、どのようにご家庭で過ごしたでしょうか？部活動や平和集会、登校日、3年生は高校一日体験入学や授業日もありましたので、十分な時間はなかったかもしれませんが、それぞれに充実した夏休みを過ごしてくれたことと思います。

そして、今日からいよいよ2学期です。体育大会、職場体験学習、文化発表会など子どもたちの活躍が期待される行事がたくさんあります。様々な役割を能動的に経験すると必ず収穫があります。ぜひ、積極的に役割を担って頑張ってもらいたいと思います。

◎平和を願う思いは同じ。平和について考えました！

8月9日（金）長崎原爆の日に生徒会主催で開催した平和集会では、各学年、生徒会本部からレポートを発表し、最後に全校生徒で平和宣言をしました。各レポートは、1年生「長崎について」、2年生「ハンセン病と太平洋戦争」、3年生「広島について」、生徒会「沖縄 地上戦について」というテーマでした。各テーマは、平和ではなかった時代のことを知り、改めて平和の大切さを考えさせられる内容でした。日々の生活の中で、自分の命を大切に、周りの人を大切にして、平和宣言を実践して欲しいと思います。私は、唐津原爆被害者の会語り部の活動が今年8月末で終わられるなど、戦争や原爆のことを語る方が少なくなっている現状の今、新聞などから少しでも戦争を含む歴史を学ぶ機会を増やしてほしい、そして、次の世代に語りついでほしいと話しました。

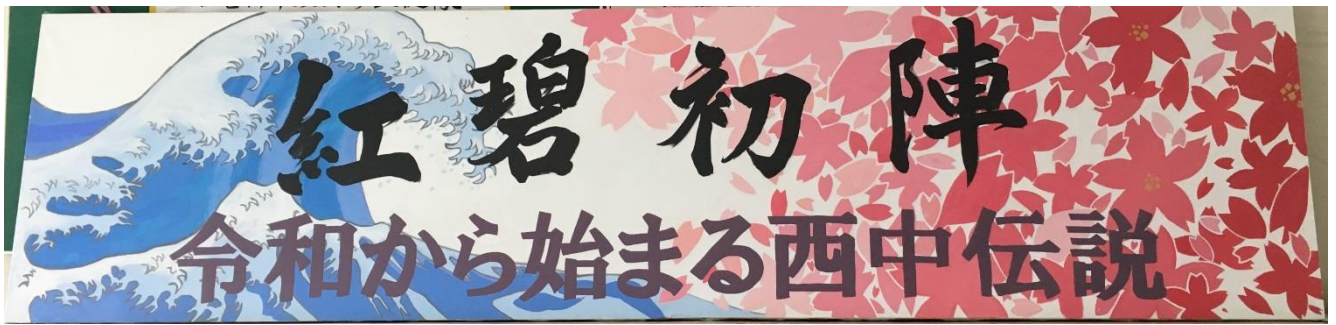


『生徒の感想』

- 各学年、生徒会の発表で、日本の昔のことをよく知れて、改めて戦争の恐ろしさを知りました。いじめや差別、偏見などで、多くの方々が戦争が終わっても苦しんでいたことを知って、戦争は人の心までおびやかしてしまうものなんだと思いました。そして、私が一番驚いたのは、唯一の被爆国である日本が核兵器をなくすための条約に賛成していないということです。世界中では、まだ内戦や紛争が起こっていることはとても悲しいことだと思います。世界中がはやく平和になればいいなと思いました。(3年女子)
- 今、私たちがあたりまえだと思っていることが、当時の人たちにとっては当たり前ではなかったと思うと本当にかわいそうだと思います。世界を平和にできなくても日本では平和にできると思います。なので、今起こっているいじめ、差別などをなくして、いずれは世界を平和にできることを祈っています。(3年女子)

◎体育大会の準備を進めています！

9月8日（日）に開催予定の第40回体育大会に向けて、体育大会実行委員会、応援リーダー、バック絵担当が、熱心に応援合戦の準備やバック絵の作成に励んでいます。当日の精一杯のパフォーマンスとバック絵の仕上がりがとても楽しみです。



(体育大会テーマ看板は、美術部が作成してくれました。毛筆の文字は、鈴木信子先生の書です。)

体育大会テーマは「紅碧初陣 (こうへきういじん) ～令和から始まる西中伝説～」です。生徒玄関に掲示して、全校生徒を鼓舞しています。テーマに込めた思いは、令和最初の体育大会を西中の新たな伝説になるようにしていこうということです。夏休み前から活動を始め、夏休み後半からは、リーダーを中心とした取組がなされました。例えば、応援リーダー練習では、3年リーダーが考えた演舞を、1, 2年生のリーダーに伝達がなされていました。また、バック絵は、団のテーマを勇壮な絵で表現しようと絵の具での汚れも気にせず精一杯取り組んでいました。体育大会当日がとても楽しみです。



赤団テーマ「力戦奮闘」



青団テーマ「天下無双」

◎親子除草作業ありがとうございました！

8月24日(土)に実施しました「親子除草作業」には、お忙しい中に熊本会長様、鶴丸体育部長様はじめ多数の保護者の皆様にご参加いただきありがとうございました。日頃からグラウンド整備には、職員が力を入れてくれていますが、なかなか手が届かないグラウンド周辺まで親子でご協力いただきました。おかげさまで、子どもたちは、気持ちよく体育大会の練習に臨めると思います。感謝申し上げます。



◎陸上男子100m 3年吉田享介さん(県中学記録10秒90保持者) 大活躍！

- ☆佐賀県中学校陸上競技大会 3年100m 1位 11秒09
- ☆九州中学校体育大会陸上競技 3年100m 1位 10秒94
- ☆全国中学校体育大会陸上競技 100m 7位 11秒15

全国大会では、予選、準決勝と組1位で通過し決勝に臨みました。決勝では、いつも以上に緊張したのか、得意のスタートで実力を出し切れなかったそうです。現在は、10月に神奈川県川崎市で開催されるジュニアオリンピックで実力を発揮できるよう励んでいます。